よくわかる公共事業

平成30年度

# (都)中央通り線 現道拡幅事業

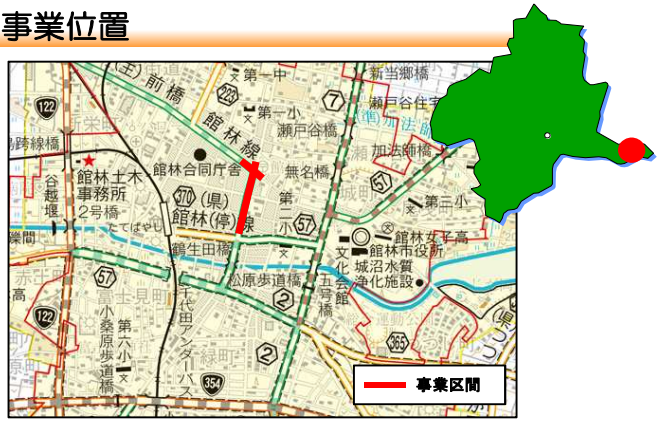
もっと、県土に魅力を
政策6：持続可能な地域づくり・まちづくり
施策1：まちのまとまりとネットワークの形成

魅力

## 事業概要

■所在地：館林市本町一丁目～二丁目地内
■路線名：都市計画道路　中央通り線（主要地方道 前橋館林線）
■事業内容：道路拡幅 延長 780m　幅員 20m
■全体事業費：45億円
■事業期間：平成28年度～平成39年度（11年間）
■現在の交通量
　自動車：12,028台/日（H26調査）
　歩行者：　142人/12時間(H27センサス)
　自転車：　468台/12時間(H27センサス)
計画交通量（H42）
　自動車：12,000台/日

## 事業位置




## どのような課題を解決するための事業か

・道路利用者の安全を確保するために
・商店街を活性化するために

**まちの賑わいや歩行者の安全に配慮したみちづくりを進めます**

**地元の声**

・歩道がないので、車や電柱にぶつかりそうで怖い。（発言者：通学利用者）
・近くに駐車場が無いので、買い物に行きにくい。（発言者：商店街利用者）

| 成果を示す項目 | 実施前 | 実施後（目標） |
|---|---|---|
| 歩行者・自転車の安全確保 | 歩道無し | 歩道等により安全な通行を確保 |
| 商店街の活性化 | 見通しが悪く、歩道が無いため、歩行者が少ない | 無電柱化、おもてなし舗装、ベンチ、植栽により、歩行者数が増加 |

### 実施前

◆歩道が無く歩行者と車が混在し危険な状況です。

現在の状況

◆おもてなし舗装施工前

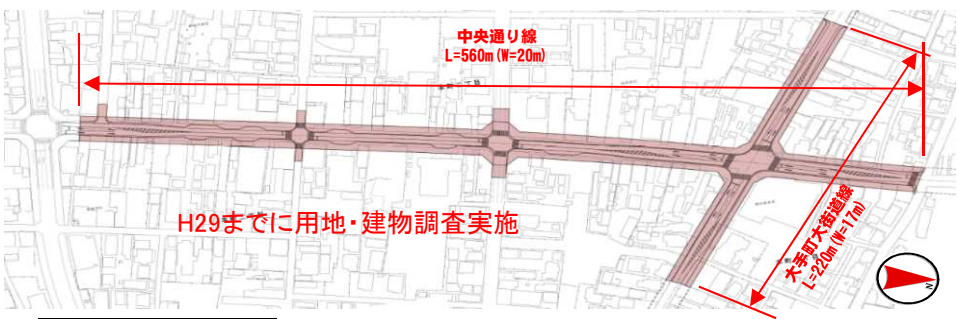
### 実施後

◆歩道を設置し、歩道と車道を分離することにより、歩行者の安全性を確保します。

完成図（イメージ）

◆まちのにぎわいに配慮した歩道舗装やベンチなどを設置します。

## 事業の進捗状況（H３０年３月現在）




### 今、何をしているか

平成３０年度は、引き続き用地調査を実施し、用地交渉に着手します。

### 事業のすすみ具合

事業開始 ●――●・・・